

九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク メールマガジン vol.24

九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク 会員の皆様

日頃より農林水産行政及び国内肥料資源の利用拡大に関する取組等へのご理解・ご協力ありがとうございます。

令和 7 年 7 月 18 日現在時点で、229 の機関・個人の皆様に会員登録をいただいております。

ネットワーク事務局より 4 点情報提供させていただきます。

【今回の情報提供・お知らせの内容】

1. 令和 6 年度補正予算「国内肥料資源利用拡大対策事業」の第 4 次募集のご案内
2. 九州地域における国内肥料資源を活用した取組事例を追加
3. 令和 7 年度第 2 回国内肥料資源利用拡大アワードの募集（再掲）
4. （注意喚起）熱中症にご注意ください

【ネットワーク HP 更新情報】

- ・「情報共有・交流の場」を更新しました。
- 九州地域の国内肥料資源の活用事例に 3 事例を追加しました。

1. 令和 6 年度補正予算「国内肥料資源利用拡大対策事業」の第 4 次募集のご案内

本事業の第 4 次募集が開始されました。

募集期間：令和 7 年 7 月 22 日（火）～令和 7 年 8 月 8 日（金）17 時

第 4 次募集では、「令和 7 年度内に事業完了する事業実施計画書」を対象として、事業実施主体を募集します。

また、募集する事業メニューは、国内肥料資源活用総合推進支援（ソフト事業：肥料の試作・栽培実証・機械導入等）及び国内肥料資源活用推進事業（推進事務費）です。

国内肥料資源活用施設総合整備支援（ハード事業）の募集はありません。

なお、募集期間終了後、事業実施計画書の審査等を経て、補助金交付候補者の選定を行います。

補助金交付候補者に選定された場合、所定の手続を経た上で事業の着手が可能となりますので御留意ください。

[国内肥料資源活用総合支援事業\(令和 6 年度補正予算\)の募集情報：農林水産省](#)←クリック！

【令和 6 年度補正予算「国内肥料資源利用拡大対策事業」詳細については、以下（農水省 HP）をご覧ください。】

[国内資源の肥料利用の拡大について：農林水産省](#)←クリック

2. 九州地域における国内肥料資源を活用した取組事例を追加しました。

本ネットワークでは、ホームページで九州の各地域で取り組まれている国内肥料資源の取組事例を紹介しています。

今回、新たに 3 事例を追加しました。（計 19 事例を掲載）

【追加した事例】

- ・北九州市上下水道局・日鉄エンジニアリング株式会社（福岡県）：北九州市の下水から菌体リン酸肥料が誕生！
- ・臼杵市土づくりセンター（大分県）：豊富なミネラルと微生物の活性化による土づくりを支える有機完熟堆肥
- ・有限会社エコロ（宮崎県）：地域資源のバークや牛ふん等を原料にした高品質堆肥の製造・販売

[情報共有・交流の場：九州農政局](#)←クリック！

取組事例は、随時募集しています。

掲載を希望される方は、以下のリンク先よりお申込みください。

[会員の皆様による取組情報の登録：九州農政局 \(maff.go.jp\)](http://maff.go.jp) ←クリック！

申込み確認後、ネットワーク事務局よりヒアリングや現地調査を行い、掲載資料を作成し、ホームページに掲載します。

国内資源由来の肥料や取組を広く紹介やアピールされたい方は、ぜひお申込みください。

また、全国段階での取組事例は以下のホームページに掲載されています。

[先進事例の横展開・関連情報の提供：農林水産省](#) ←クリック！

3. 令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワードの募集について（再掲）。

間もなく申し込み締め切りです。ぜひご応募ください。

（内容）

国内肥料資源利用拡大アワードは、輸入原料に依存した肥料から、堆肥や下水汚泥資源等の国内資源を活用した肥料へ積極的に転換を図る取組や地域で効率的に資源循環を推進する取組を通して顕著な実績を挙げている団体を広く表彰し、国内資源肥料の全国普及、生産性の向上を推進することを目的として実施します。

概要は以下のとおりです。

■名称：令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワード

■募集期間：令和7年度6月6日（金）～令和7年7月31日（木）

■応募資格：①肥料原料供給事業者、②肥料製造事業者、③肥料利用者、④事業者間の連携を支援している団体、である企業、団体、地方公共団体、研究機関、協議会、コンソーシアム等。連名での応募も可。

■賞の種類：農林水産省農産局長賞、農林水産省畜産局長賞、国土交通省上下水道審議官賞、国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会奨励賞

■表彰式：令和8年1月に開催予定

詳細については、国内肥料資源利用拡大アワード事務局（一般社団法人日本有機資源協会）のホームページをご覧ください。

[令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワード - 一般社団法人日本有機資源協会](#) ←クリック！

第1回アワードでは、九州管内から、農産局長賞1件、畜産局長賞1件、奨励賞6件の受賞となりました！

参考：昨年度の結果について

[第1回「令和6年度国内肥料資源利用拡大アワード」受賞者決定について - 一般社団法人日本有機資源協会](#) ←クリック！

皆様からの応募をお待ちしております。

4. （注意喚起）熱中症にご注意ください！

梅雨明け以降、高温が続き農作業中の熱中症が増加傾向にあります。

農作業中の熱中症を予防するためには、こまめな休憩や、水分・塩分補給等の熱中症対策を実施することが重要です。

このため、農林水産省農産局技術普及課では、イオン飲料などの熱中症対策製品を展開する大塚製薬株式会社と連携し、

熱中症予防のポイントや夏期暑熱環境下ハウス栽培作業時における農業者の体温調整反応等をご紹介するチラシ「熱中症対策で夏も元気に！」を作成し、

農林水産省の HP で公開しました。

ぜひご一読いただき、農作業のみならず、野外で活動する際には、熱中症対策予防を心掛けてください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/attach/pdf/250630-1.pdf>←クリック！

また、農業資材を扱うホームセンターである株式会社コメリにもご協力いただき、全国のコメリ店舗において、農業者の皆様に向けた熱中症対策の啓発活動を行っています。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/250630.html>←クリック！

=====

★会員の皆様からの情報を受け付けています

国内肥料資源の利用拡大に関する会員の皆様からの情報を随時受け、関係者による取組に関する情報を発信します。

会員の皆様からの情報は、[こちら](#)から受付けております。

★メールマガジンバックナンバーはこちら

[メールマガジンバックナンバー：九州農政局 \(maff.go.jp\)](#)

★ネットワーク会員登録について

会員登録を希望される方は「九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク設置要領」をご覧ください、内容について同意の上、登録フォームから会員登録をお願いします。

[九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク：九州農政局](#)

なお、申し込みによって得られた個人情報は、本ネットワークの活動以外には使用しません。

[九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワークの会員登録について：九州農政局 \(maff.go.jp\)](#)

★会員登録情報の変更及び退会について

【担当者の変更】

担当者が変更となった場合は、新担当者にて、改めて上記フォームより会員登録をお願いします。

その際、必ず、フォームの「その他」の欄に、前任の担当者情報（所属、氏名等）を記載し、担当者が変更となった旨を記載してください。

【登録情報の変更】

登録者にて、改めて、改めて上記フォームより変更後の情報を登録してください。

その際、必ず、フォームの「その他」の欄に、旧情報（所属、氏名、メールアドレス等）を記載し、登録情報が変更となった旨を記載してください。

【退会】

登録者にて、改めて、上記フォームより、登録情報を入力し、フォームの「その他」の欄に、退会する旨を記載してください。若しくは、ページ下部の問い合わせ先まで電話でご連絡ください。